身近な環境問題と私たちのマナー

鈴木則久（田家2）

今に始まったことではありませんが、最近特にゴミ問題が気にかかります。大ブームと言われている、魚釣りやアウトドア生活におけるゴミに対するマナーについて、私も一人の釣り人として考えてみたいと思います。

そもそも私たちは、海や山に自然を求め、心の安らぎを求めて、魚釣りや山菜採り、また、ボートやサイクリングを楽しみに行きます。そんなところに空き缶やゴミ袋があちこちに落ちていたりしていては、楽しさも半減してしまうでしょう。

残念な話ですが、新潟東港などでは、日曜日ともなると早朝から大勢の釣り人で賑わいますが、夕方になるとあちこちのゴミの山と餌の悪臭に驚きます。

また、山奥の渓流釣りでも、餌の箱や空き缶があちこちに落ちているのが見かけられ残念でたまりません。

私たちは自分の部屋や車の中の整理整頓はできるにもかかわらず、海や山などアウトドア生活のフィールドになると、タバコの一つくらいはとか、空き缶の一つくらいは……と思う人が多いのに驚きます。

最近釣り場でよく見かけるのは、餌の袋、ルアーのパッケージ、釣り糸や釣り針の放置、またゴミを入れた袋を藪の中の見えないところに投げ込む等、マナーの悪さには驚きます。そして、それによる被害も発生しています。例えば野鳥が釣り糸にからまったり、針が犬の口に刺さったり、いろいろなことが起きています。このようにマナーの悪さが人々に不快感を与えたり、動物に被害を与えたりしているのです。

私たち誰もが利用する公園などでも、タバコの吸いがらや、紙くず、ナイロン袋等、ゴミの絶えることがありません。しかし、それらは人の手で取り除くことが可能ですが、海の中や山奥、川の中のゴミの回収には限界があります。このようなことの繰り返しが、自然破壊につながるのでしょう。

魚釣りの中には、魚種によっていくつかのルールがあります。捕獲サイズの規制、禁漁区域の規制、禁漁期間の規制、遊漁証の所持等、さまざまな約束事があるにもかかわらず、それが守れない人も多くいます。

私たち一人ひとりがルールを守り、正しいマナーを心がけ、各自が監視員の気持ちになって行動すればよいと思います。そうすることにより、自然環境を守ることができるのではないかと思います。

次のバトンを金津の小林貞夫さんにリレーします。

ほのぼの親子で～す㉟

♥今号の親子

小町直広さん　真由美さん

亮介（りょうすけ）くん(3)　郁人（ふみと）くん(1)

［中野5］

□どんなお子さんですか。

真由美さん：よく食べて、よく遊んで、よくしゃべる子たちです。

□どんなパパですか。

亮介くん：「カブタック」で遊んでくれて、赤い自転車でグルグル回ってくれる。

□どんなママですか。

亮介くん：優しいママ。運動会でママとダンスするんだよ！

□大きくなったら何になりたいですか。

亮介くん：「ウルトラマン・パワード」になりたい。怪獣をやっつけるんだ！

直広さん：ウルトラマンが大好きで、歴代ウルトラマンの名前を全部言えるんですよ。

□どんなお子さんに育ってほしいですか。

真由美さん：健康で、物事を前向きに考えられる子になってほしいですね。

直広さん：優しい子になってほしいですね。今の様子じゃ無理かな～。

新津市の人口

男	32,620	(＋30)	8月31日現在
女	34,936	(＋31)	( )内は前月比
計	67,556	(＋61)	
世帯数	19,935	(＋41)	

8月中の動き

出生	52	死亡	31	転入	176
転出	136	結婚	16	離婚	3

お買物、ご用命は市内で

生きるために、活きる保険を。
スーパーがん保険ワイド
スーパー介護年金プラン
スーパー医療保険
AFLAC
アメリカンファミリー生命保険会社
代理店 L保険企画
新津法人会厚生制度推進員　長瀬安子
新津市古田691-2　☎22-2202・FAX 22-3065

創業祭（十五周年キャンペーン）
"美と健康づくりを提案して"
●カツウラG化粧品……オール3割引
●クロスタニン食品
テピロン肌着
菓子・材料・器具
……記念品進呈
10／1～10／20期間中にお求めください。
長崎屋1F
デリカ家
㈲7936

平成9年10月1日号（毎月1日・15日発行）広報にいつ☆編集・発行／新潟県新津市／〒956新津市大字程島2009番地／☎0250-24-2111（代）